

監査報告書

平成 30 年 5 月 15 日

公益財団法人岡山市スポーツ・文化振興財団
理事長 繁 定 昭 男 様

公益財団法人岡山市スポーツ・文化振興財団

監事 永宗 稔久 

公益財団法人岡山市スポーツ・文化振興財団

監事 井上 信二 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度における会計及び業務の執行の監査を行い、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取するなどにより、業務の妥当性を検討しました。

2 監査意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上